



信(しん)頼 と 伝(でん)統

『生き生き元気、伸び育つ新田っ子』

学校教育目標(目指す児童像) よく学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子

新田中学校区の目指す子ども像

自ら学び(探究心)心豊かに(共生心)たくましく生きる(自律心)新田中15歳の姿



## 自然の脅威と人間の脅威

校長 嶋田 弘之

39日間の夏休みが明けました。2年連続猛暑日が観測史上最多を更新する厳しい暑さに見舞われ、誰もが『地球沸騰化』を実感する夏となりました。

8月に入ると、線状降水帯の活発な動きによる豪雨が、秋田・山形県など東北地方の広い範囲に甚大な被害をもたらしました。8日には、宮崎県日向灘沖を震源とする最大震度6弱の地震が発生しました。これにより、南海トラフ地震臨時情報が発せられ、約一週間、被災地をはじめ広い範囲で日常の活動を制御することとなりました。また、18日未明には台風7号の関東沿岸部に爪痕を残しました。それぞれ、今後、二次災害の心配もされています。関係の皆様にご心からお見舞い申し上げます。自然の脅威にさらされるたびに人間の無力さを感じると同時に、日ごろの自然災害への備えの大切さを痛感します。

さて、21日(水)草加市中央公民館を会場として『草加市立小中学校 いじめ撲滅サミット』が開催されました。本校から、児童代表として6年生2名が登壇しました。新田中学校区では『いじめはゼロ 笑顔100点 支え合いの新田中学校区』をスローガンに掲げ、児童生徒が主体となったいじめ撲滅の取組を、温かかつ真剣な眼差しでこれまでの取組やこれからの取組を紹介してくれました。

これまで、「目の前で困っている人がいたら勇気をもって声を掛けます。」「相手の嫌がることはいいません。」などのいじめの未然防止つながる声が児童から聞こえてきます。とても心強く頼もしく感じます。一方で、本校では「いじめは、ありません。」といい切れない現状があります。今まさに、「いじめ」に関する悩みや不安を抱えている人がいるかもしれません。

いじめは人間の心に端を発する脅威です。そう考えると、冒頭の自然の脅威に対して人間は無力であっても、人間の脅威に対しては、「いじめは許さない」といった毅然とした態度で学校・家庭・関係機関が連携して立ち向かうことができます。

私自身、「一隅を照らす人となる。」これを心にとめ、仕事や生活を通じて、学校のため、それに関わる人のためになるように努力実行することで、お互いが思いやりをもち豊かな人間関係を築き、笑顔あふれる新田小学校にします。二学期も本校の教育活動に対するご理解ご協力をよろしくお願いいたします。